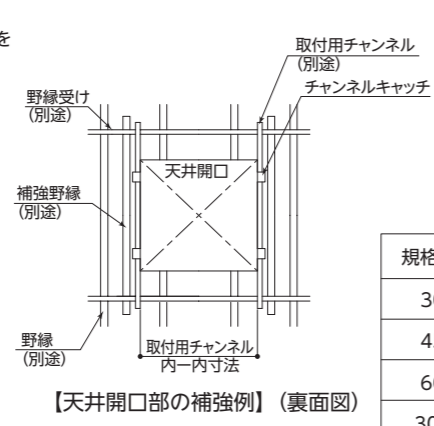
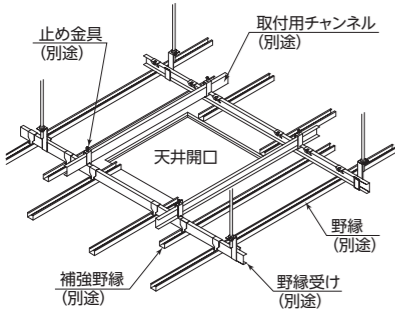
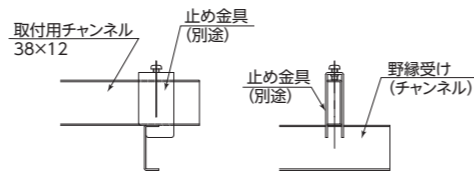


取付方法 (チャンネルキャッチの場合)

① 取付用チャンネル2本(現場にて別途用意)を野縁受けに乗せて固定してください。



【取付用チャンネル取付例】

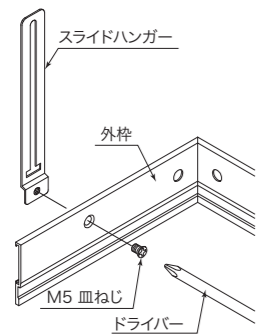


規格寸法	取付用チャンネル 内一内寸法
303	305
454	456
606	608
3060	305または608

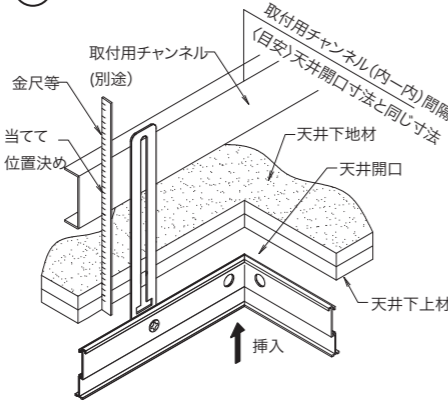
ポイント

取付用チャンネルの内一内寸法は、天井開口寸法と同じ寸法です。

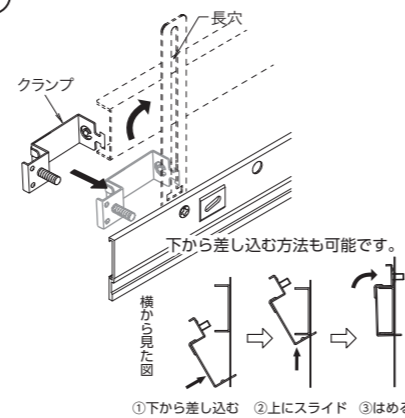
② 外枠の穴にスライドハンガーを付属のネジで固定します。(地組) (1辺につき2ヶ所、合計4ヶ所)



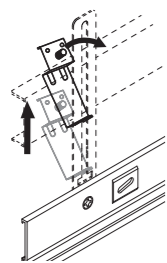
③ 外枠を天井下地材の開口に挿入します。



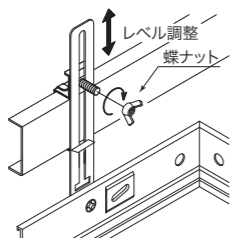
④ クランプを横にして長穴に差し込み、回転させます。



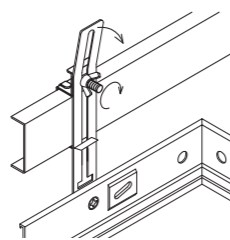
⑤ クランプを上へスライドし、はめてください。



⑥ 付属の蝶ネットを取り付け、外枠のレベルを調整し、仮固定します。



⑦ 蝶ネットを増し締めして固定します。(スライドハンガーが内側に曲がります。)



お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

やさしさと安心を たしかな技術で支えます。

ナカ工業株式会社 URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカテクノタツル株式会社 URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯電話の QR コード読み取り機能により、このコードを読み込むと、弊社アドレス一覧モバイルサイトへアクセス出来ます。

天井点検口 ハイハッチGMII

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表記の例

- △ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
- ⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

施工の前に

警告

分解禁止

製品の分解・改造は行わない

施工業者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。これらを行なった場合使用中に製品が落下し、思わぬケガの原因になります。

強度を確認

必ず強度のある天井下地に取り付けてください。

強度が充分で無い天井下地に取り付けると、点検口が外れて落下することがあります。強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。

お願い

取り付け完了後、ハッチにガタツキが無いことを確認してください。

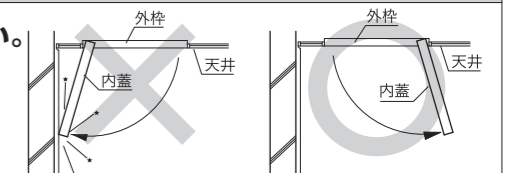
ハッチにガタツキがあると、内枠の落下の原因になります。また、内枠のロックが確実にかかっていることも確認してください。

注意

障害物の確認

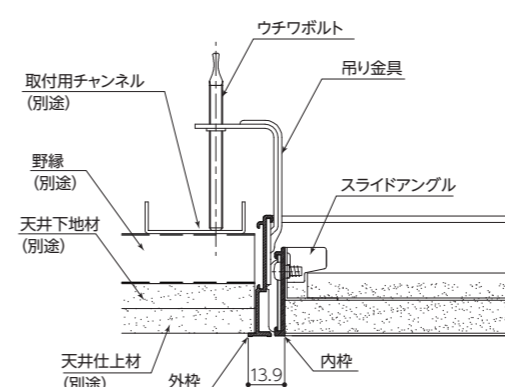
取り付ける場所は事前によく確認してください。

内蓋を開けた時、壁や障害物にあたらないように位置や向きに配慮して取り付けてください。



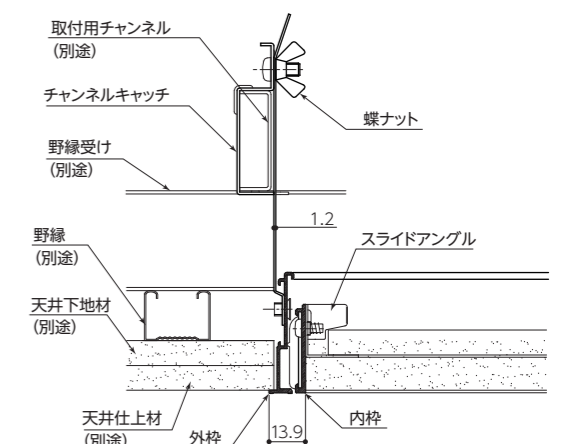
納まり図 (図は天井材が2枚張りの場合を示す)

吊り金具タイプ



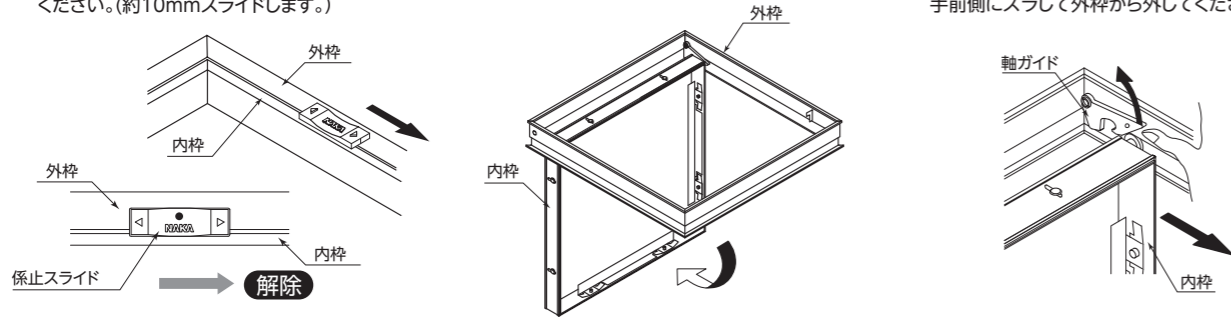
チャンネルキャッチタイプ

※チャンネルキャッチ金具は製品に含まれません。(オプション)



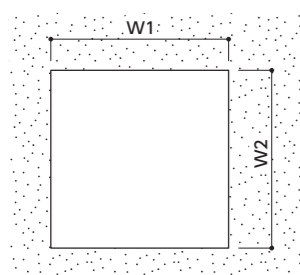
1 内枠の取り外し

- 係止スライドを矢印の方向へずらして解錠してください。(約10mmスライドします。)
- 内枠を下に下げ、90度位まで開けてください。
- 軸ガイドを指で矢印の方向に持ち上げ、内枠を手前側にズラして外枠から外してください。



2 外枠の取り付け

天井開口寸法



【吊り金具タイプ】 単位：mm

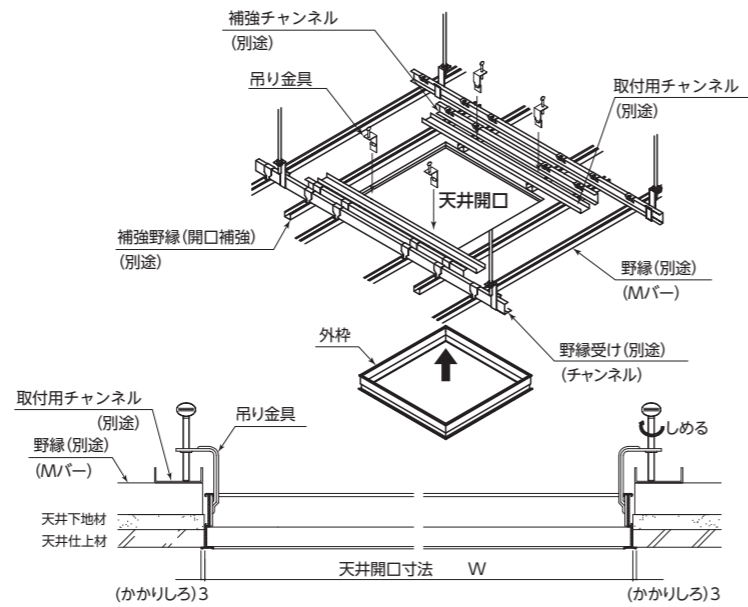
規格寸法	W1 × W2
303	304×304
454	455×455
606	607×607
3060	304×607

【チャンネルキャッチタイプ】 単位：mm

規格寸法	W1 × W2
303	305×305
454	456×456
606	608×608
3060	305×608

取付方法

- 野縁 (Mバー) に取付用チャンネル (現場にて別途用意) を2本乗せてください。
- 外枠を天井開口部にはめ込み、吊り金具で固定してください。



お願い 開口部の補強が充分で無い場合は、右図を参考に開口補強を行ってください。

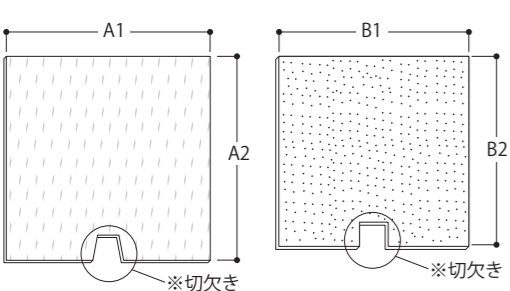
注意

お願い ウチワボルトは、あまり強く締めると天井材が破損します。無理に力を加えないように注意してください。

ポイント 外枠フランジが天井材に接した時点から、さらに3~4回手で回転させるだけで枠が固定されます。

3 内枠天井材の施工

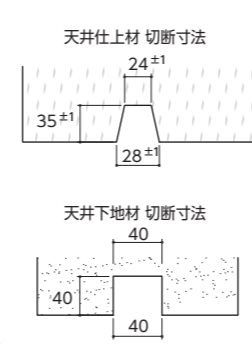
天井仕上材 天井地下材



【天井材切断寸法】 単位：mm

規格寸法	天井仕上材切断寸法 A1 × A2	天井地下材切断寸法 B1 × B2
303	281.2 × 281.2	264 × 280
454	432.2 × 432.2	415 × 415
606	584.2 × 584.2	567 × 567
3060	281.2 × 584.2	264 × 567

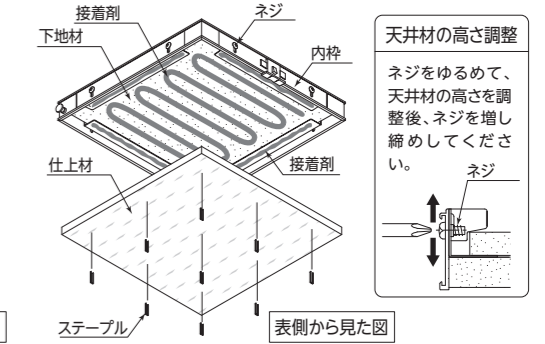
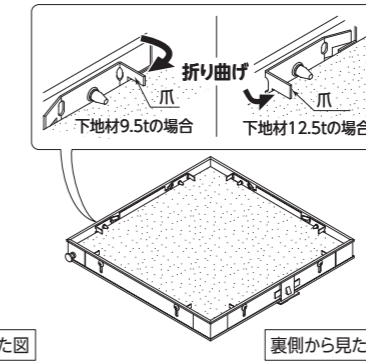
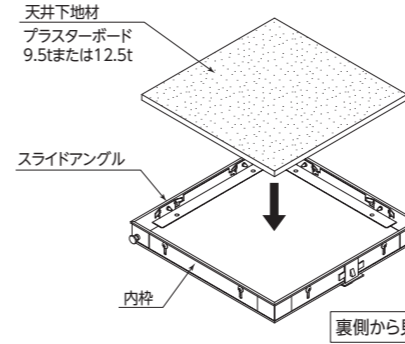
【鍵付きの場合の切欠き寸法】



お願い 鍵付きの場合は上図※に示す位置に切欠き加工を行ってください。

【2枚張りの場合】

- 内枠に天井地下材を製品裏側からはめ込みます。
- スライドアングルの爪を折り曲げて天井地下材を固定します。
- 下地材、スライドアングル下面に必ず接着剤を塗布し、天井仕上材をはめ込んで固定してください。
※接着剤が固まるまで、釘またはステーブルで固定してください。

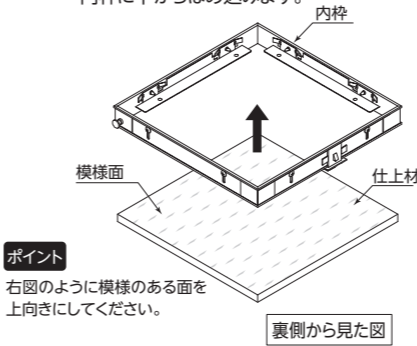


天井材の高さ調整

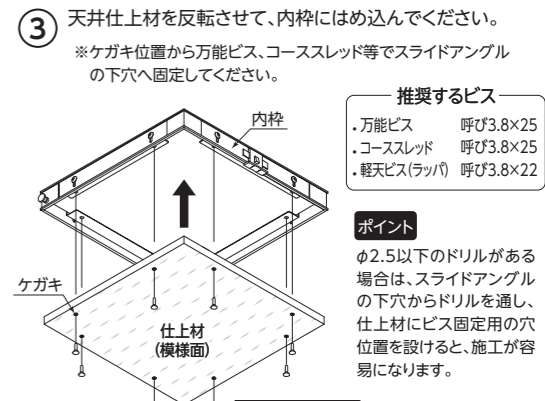
ネジをゆるめて、天井材の高さを調整後、ネジを増し締めしてください。

【1枚張りの場合】

- 天井仕上材の仕上面を上にして内枠に下からはめ込みます。
- 仕上材の仕上面にスライドアングルの下穴 (φ2.5) 位置を鉛筆等でケガキます。
- 天井仕上材を反転させて、内枠にはめ込んでください。
※ケガキ位置から万能ビス、コーススレッド等でスライドアングルの下穴へ固定してください。



ポイント 右図のように模様のある面を上向きにしてください。



推奨するビス

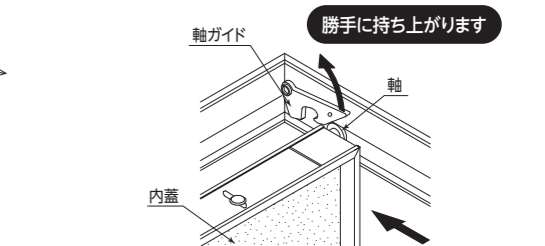
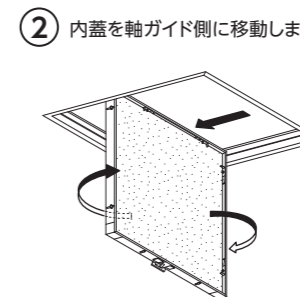
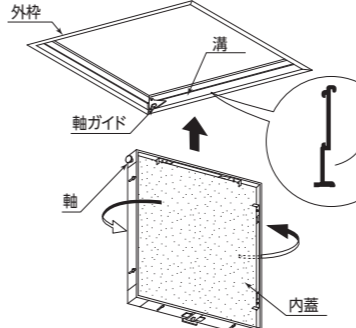
- ・万能ビス 呼び3.8×25
- ・コーススレッド 呼び3.8×25
- ・軽天ビス (ラック) 呼び3.8×22

ポイント

φ2.5以下のドリルがある場合は、スライドアングルの下穴からドリルを通し、仕上材にビス固定用の穴位置を設けると、施工が容易になります。

4 内枠の取り付け

- 内蓋を斜めにして、外枠の溝に軸をはめ込みます。
- 内蓋を軸ガイド側に移動します。
- 軸ガイドに軸が入るまで内蓋をずらしてください。

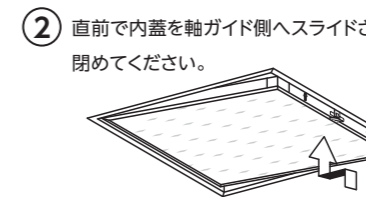
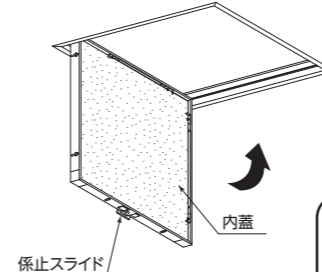


注意

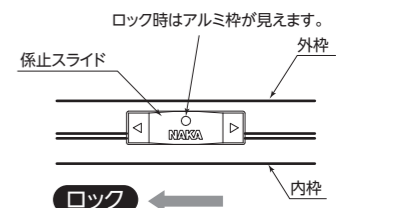
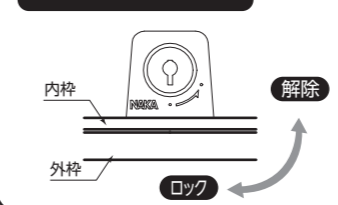
お願い 内蓋取付後、内蓋を少し手前に動かして、軸が軸ガイドに確実に入っていることを確認してください。

5 内枠の開閉方法

- 内蓋を上を持ち上げます。
- 直前で内蓋を軸ガイド側へスライドさせて開けてください。
- 係止スライドを矢印の方向へずらして施錠してください。(約10mmスライドします。)



鍵付きの施錠方法



注意

お願い 施工及び点検時に内蓋を開ける場合、内蓋を手で支えながら係止スライドを開錠してください。内蓋が重い場合、急に開いて思わぬケガの原因になります。